



2025年8月25日

各位

会社名 株式会社 理 経
代表者名 代表取締役社長 猪坂 哲
(コード番号 8226 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役経理部長 長谷川 章詞
(TEL. 03 - 3345 - 2153)

子会社 株式会社エアロパートナーズの財務上の特約が付された金銭消費貸借契約 変更に関するお知らせ並びに営業外損失計上のお知らせ

当社の連結子会社である株式会社エアロパートナーズは、本日、2024年12月25日に開示したコミットメントライン契約(財務上の特約が付された金銭消費貸借契約(以下、「本契約」といいます))の増額変更を行うことを決議しましたのでお知らせいたします。

並びに本契約の増額に伴い諸費用87.2百万円を営業外損失として契約締結予定日の当第3四半期に計上することをお知らせいたします。

記

1. 本契約締結の目的

今後の事業展開に必要な資金需要の増加に備え、機動的かつ安定的な資金調達手段を確保することにより、財務運営の強化を図ることを目的としております。

2. 本契約の概要

① 金銭消費貸借契約の締結予定日	2025年10月8日
② 契約形態	シンジケーション方式のコミットメントライン
③ アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
④ 参加予定金融機関(借入先)	株式会社三菱UFJ銀行、株式会社きらぼし銀行、 株式会社商工組合中央金庫、 株式会社三井住友銀行、株式会社りそな銀行、 株式会社群馬銀行、三菱HCキャピタル株式会社
⑤ 組成金額(債務の元本)	85.5億円
⑥ 実行予定日	2025年10月15日
⑦ 満期予定日(※)(弁済予定日)	2026年10月14日
⑧ 担保の有無	無担保・無保証
⑨ 資金使途	既存借入金の借換資金を含む運転資金

※契約は、2028年10月13日満期まで更新可能

(ご参考 2024年12月25日開示 コミットメントライン契約)

(1) 融資枠設定金額 60.5億円

- | | |
|------------|---|
| (2) 契約締結日 | 2025年1月9日 |
| (3) 契約形態 | シンジケーション方式 |
| (4) 契約期間 | 3年間 |
| (5) 担保の有無 | 無担保・無保証 |
| (6) アレンジャー | 株式会社三菱UFJ銀行 |
| (7) 参加金融機関 | 株式会社三菱UFJ銀行、株式会社きらぼし銀行、
株式会社商工組合中央金庫、
株式会社三井住友銀行、株式会社りそな銀行、
株式会社群馬銀行、三菱HCキャピタル株式会社 |

3. 本契約に付される財務上の特約の内容

財務維持要件

株式会社理経の連結の貸借対照表において、以下の計算式の基準値が【2】を上回らないこと。財務維持要件が未充足である場合、株式会社理経は貸付極度額の法人根保証を提出すること。なお、基準日は毎年決算期の末日とし、判定日は、基準日からそれぞれ3カ月後の応当日とする。

【基準値＝（短期借入金＋1年内返済予定の長期借入金＋長期借入金）÷（純資産の部の合計＋資本金借入金（※1）の残高に掛目（※2）を乗じて算出した金額）】

（※1）本契約締結日時点の金融庁の「主要行等向けの総合的な監督指針」において、「十分な資本的性質が認められる借入金」に該当するものをいう。

（※2）各判定時点において当該時点における残存期間が5年以上である場合は100%、4年以上5年未満である場合は80%、3年以上4年未満である場合は60%、2年以上3年未満である場合は40%、1年以上2年未満である場合は20%、1年未満である場合は0%をいう。

財務制限条項

- ① 決算期の末日における株式会社エアロパートナーズの単体の貸借対照表における純資産の部の金額を、当該決算期の直前の決算期末日又は2024年3月に終了する決算期末日の当該金額のいずれか大きい方の75%の金額以上に維持すること。
- ② 決算期に係る株式会社エアロパートナーズの単体の損益計算上の経常損失を計上しないこと。

ただし、財務維持要件は期限の利益の喪失要件ではありません。

4. 今後の見通し

2026年3月期通期連結業績予想については、本契約変更に関する諸費用87.2百万円を含めて精査中ですが、業績予想修正に関しては変更の必要性が生じた場合には別途開示いたします。

以 上